



第15期 建設技術展示館 「第9回 出展技術発表会」※

今回の出展技術発表会では、出展テーマの「Society5.0を実現する新技術」及び「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」に関する取組みについて御紹介いたします。

多数の方の聴講をお待ちしております。

日時：【1日目】令和4年6月6日(月)
13:00～16:30 (受付12:15～)
【2日目】令和4年6月7日(火)
10:30～16:00 (受付9:45～)

会場：①さいたま新都心合同庁舎1号館2F講堂
(埼玉県さいたま市中央区新都心1-1)

②オンライン配信 (Microsoft Teamsによる配信)

※会場①さいたま新都心合同庁舎1号館2F講堂と同時に
オンライン配信 (会場②) を予定。

※感染症の拡大状況等により、オンライン開催に変更する
場合があります。

定員：各日230名 (会場①と②の合計)

※定員になり次第締切ります

出展技術発表：

テーマ 「Society5.0を実現する新技術」
「防災・減災・国土強靱化、
インフラ長寿命化技術」

●開催方法が変更となる場合は、建設技術展示館のホームページにてお知らせするとともに、お申込者宛てにメールにてお知らせ致します。

●会場にて聴講される方は、当日、ご自宅での検温と、会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。

●聴講者による録画・撮影等は一切行わないでください。(オンライン聴講時も同様)

●事務局にて発表状況を録画・撮影し、後日、建設技術展示館内で放映する予定です。

主催：国土交通省 関東地方整備局

賛助：(一社) 関東地域づくり協会

問い合わせ先：

関東技術事務所

建設技術展示館 事務局

TEL 047-394-6471

※出展技術発表会とは、技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として、建設技術展示館の展示技術を出展者自ら発表するものです。

申込方法

聴講ご希望の方は、下記HPから申し込んで下さい。

建設技術展示館ホームページ
URL <http://www.kense-te.jp/>



申込期限

令和4年5月31日 (火)

聴講費

無料

継続教育

➢(公社)土木学会 CPD認定プログラム

➢(一社)全国土木施工管理技士会連合会
CPDS認定プログラム

上記の認定を受ける予定ですが、認定外となる場合もございます。認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。

※オンライン配信 (会場②) による聴講及びオンライン開催の場合は、CPDSプログラムの認定は、受けられません。

また、CPDプログラムは、受講で得られた所見 (学びや気づき) を100字以上におまとめいただき、受講から2日後までに建設技術展示館事務局宛てメールにてご提出ください。(内容を確認後、受講証明書をお申込頂いたメールアドレスへご返信致します。)

※他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

建設技術展示館 第15期「第9回出展技術発表会」プログラム

開催日：令和4年6月6日(月)、7日(火)

会場：①さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂

②オンライン配信(Microsoft Teamsによる配信)

※会場①での発表を同時にオンライン配信(会場②)を予定。

なお、感染症拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります。

■【1日目】 6月6日(月)

受付	12:15～			
挨拶	13:00～			
主催者挨拶	関東技術事務所長			
時間	講演名		所属	
1	13:10～13:40	関東地方整備局におけるインフラDX推進の取組	関東地方整備局 企画部 工事品質調整官	
時間	発表技術名 ～副題～		出展者名	
出展技術発表 Society5.0に関する新技術	2	13:40～14:10	ICT法面技術「リモートスカイドリル(無線操縦式バックホウドリル)」 ～1人のオペレータで削孔が可能に～	ライト工業株式会社
		14:10～14:20	【休憩】10分	
	3	14:20～14:50	インフラ監視クラウドシステムOKIPPA ～センサボックスだけで始められる監視システム(傾斜・伸縮)～	西松建設株式会社
	4	14:50～15:20	RID(Road Infrastructure Database)	株式会社日本インシーク
		15:20～15:30	【休憩】10分	
	5	15:30～16:00	超高速凝集沈殿装置 ～フロックの超高速分離による装置の小型化とIoTによる遠隔管理～	株式会社アクティオ
	6	16:00～16:30	建設機械遠隔操作キットCatCommand(キャットコマンド) ～現場全体をリモートで。DX時代の遠隔マシンコントロール施工～	日本キャタピラー合同会社

■【2日目】 6月7日(火)

受付	9:45～			
時間	発表技術名 ～副題～		出展者名	
出展技術発表 【防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術】	1	10:30～11:00	オートン超耐シーラーTF2000 ～長寿命型シーリング防水工法～	オート化学工業株式会社
	2	11:00～11:30	パワーブレンダー工法 ～全層均質な改良体を造成する地盤改良工法～	パワーブレンダー工法協会
	3	11:30～12:00	IPH工法(内圧充填接合補強) ～コンクリート構造物の長寿命化を行なう注入工法～	一般社団法人IPH工法協会
		12:00～13:10	【休憩】70分	
	4	13:10～13:40	山間地の道路を災害から守る技術 ～北アルプス発／落石や斜面崩壊から通行車両の安全を守る新技術～	北陽建設株式会社
	5	13:40～14:10	プロコンシートコンクリート工法 ～コンクリートの長寿命化を実現し表面を自在なデザインに成形できる工法～	アイエスティー株式会社
		14:10～14:20	【休憩】10分	
	6	14:20～14:50	水災害リスクマッピングシステム RiskMa ～浸水リスクを瞬時にキャッチ！！ ～ソフト対策として、浸水危険性を予測する日本初のシステム～	株式会社建設技術研究所
7	14:50～15:20	Rアンカー ～抜き取り可能なあと施工アンカーボルト～	一般社団法人日本建設保全協会	
	15:20～15:30	【休憩】10分		
8	15:30～16:00	路面点滅誘導灯「ミチテラ」 ～ドライバーと現場従事者の安全・安心を守る 車線規制時の道しるべ～	大林道路株式会社	

※1)この発表会は、土木学会CPDプログラム及び全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラムの認定を受ける予定です。
ただし、配信の聴講及びオンライン開催に変更となった場合、全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラム認定は、受けられません。
他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

※2)当日発表されるパワーポイント資料の一部は、建設技術展示館ホームページに1ヶ月程度掲載する予定です。

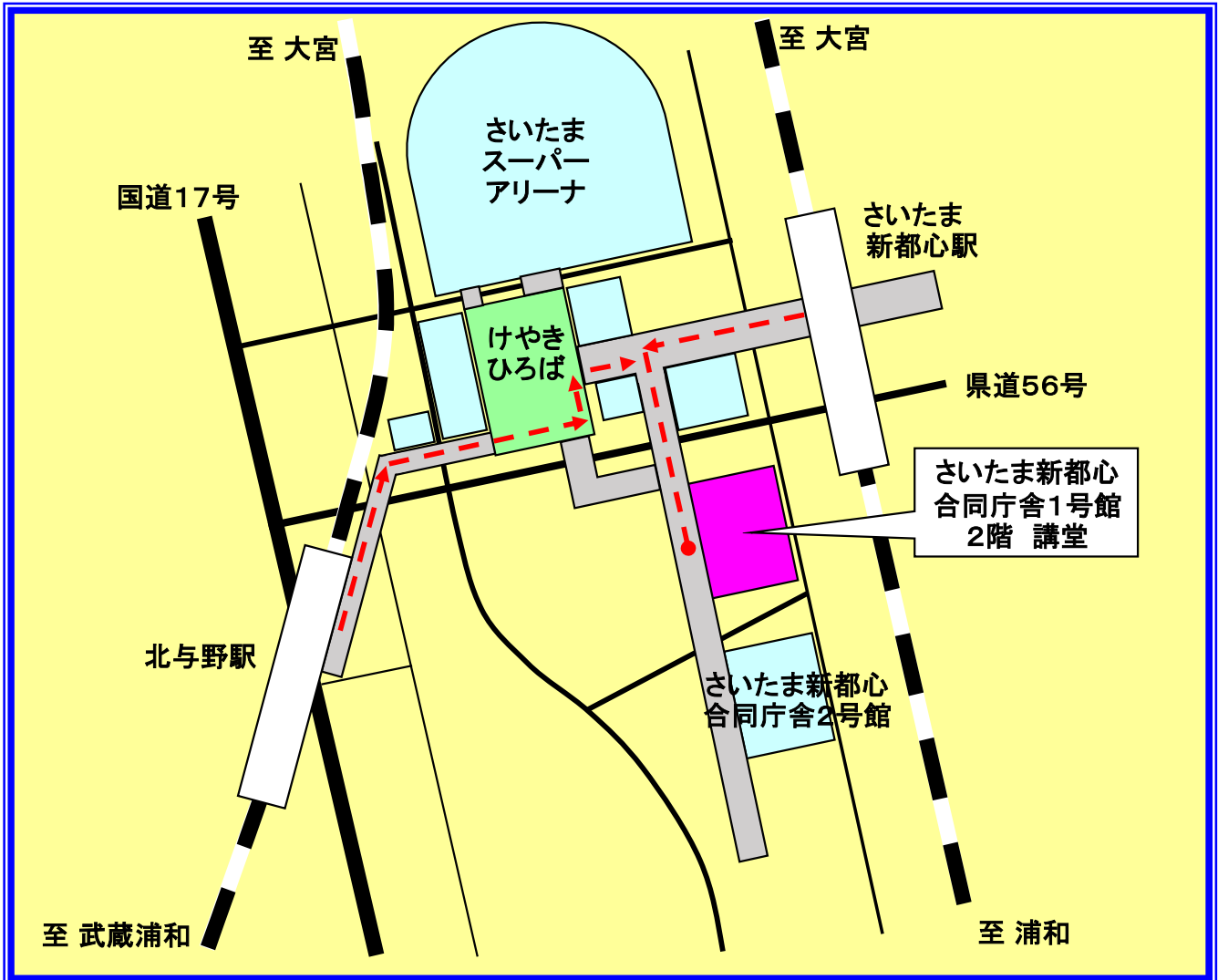
※当日、聴講資料の配付は致しません。聴講資料は、建設技術展示館ホームページよりダウンロードし、持参して下さい。
※発表技術の詳細は建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド)や、関東技術事務所ツイッターからご覧になれます。

建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド)：<http://www.kense-te.jp/tech/>

関東技術事務所ツイッター：https://twitter.com/mlit_kangi



交通のご案内



JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線
「さいたま新都心駅」から徒歩約5分
JR埼京線
「北与野駅」から徒歩約7分
※歩行者デッキをご利用下さい。

【建設技術展示館事務局】

TEL: 047-394-6471

住所: 〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1

注意事項

駐車場の用意はございません。
来場の際は、公共交通機関のご利用をお願い致します。

新型コロナウイルス感染症への対応について

発表会を会場にて聴講される方へのお願いと注意

1.ご自宅での健康等確認のお願い

下記に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。

- ①平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合
- ②咳、咽頭痛等の症状がある場合
- ③新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある場合
- ④同居家族や身近な知人の感染が疑われる場合
- ⑤過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触がある場合

2.会場受付での体調確認と体調不良時のお願い

会場受付にて検温を行います。平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合は、入場をお断りさせていただきます。また、体調がすぐれない場合は、受付にお申し出の上、聴講をお控え下さい。

※発熱等が認められた場合には、入場をお断りしますが、感染拡大防止のために必要な措置ですので、ご理解とご協力をお願いします。

3.入退場時の混雑を避けるためのお願い

入場時(受付時)に行列ができる場合には、できるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離をとって整列の上、入場(受付)をお願いします。

また退場時は係員の指示に従い、順次の退場にご協力をお願いします。

4.会場内での聴講時、聴講前後、休憩時における注意事項

- ①着席時以外においても、聴講者同士でできるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離を保って下さい。
- ②聴講前後、休憩時における、対面での会話や飲食等、聴講者同士の接触を控えて下さい。
- ③トイレが混雑した場合、できるだけ2mを目安に最低1mの離隔距離をあけて整列して下さい。
- ④持ち込まれたペットボトル飲料などは、必ずご自身でお持ち帰りください。
- ⑤聴講終了後の講師へのご質問はお避け下さい。
- ⑥感染予防のため、発表会場では、マスク着用および手洗い・手指の消毒をお願いします。
- ⑦発表会場は、換気のため、適宜窓やドアなどを開けますので、室温の高低に対応できるように服装には注意して下さい。
- ⑧聴講中に咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合には、聴講中止のお願いをさせていただきますことがあります。

5.その他

感染症防止対策の徹底に関し、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や、当日発表会場での係員の指示に従わない場合等には、聴講をお断りすることがあります。

感染防止の必要に応じて、氏名、勤務先等が保健所等の公的機関へ提供され得ることをあらかじめご了承下さい。

厚生労働省がリリースしている、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした接触確認アプリ(COCCA)のスマートフォンへのインストールをお願いします。